

地域福祉かわら版

YOMO-DE!

よも〜で



第36号

36

コミュニティカフェ 『ぱずる&ぴ〜す』

2025年1月 OPEN！ 予定

佐世保市社協では、子どもから高齢者など世代やお住いの地域を問わず、誰もがコーヒーを飲みながら交流できる「地域の居場所」をつくることを目的に、地域の方々を中心に「つながるcaféプロジェクト」を立ち上げ、コミュニティカフェのオープンに向けて準備を進めています。

コミュニティカフェは、高齢者に限らず、子どもから子育て中の親子、コミュニケーションをとるのが苦手な人等を含め、だれもが気軽に行くことができるゆったりとした空間であり、その中で、おしゃべりをしたり、好きな時間に来て帰ることのできるようなゆるやかなつながりを大事にしています。また、人と人の出会いの場となり、地域とつながるきっかけが見つかったり、人と知り合うことで支え合うようなつながりが生まれたりする効果があります。



鹿町地区 旧かわさき薬局1階

オープンに向けて

プロジェクト会議を開催

プロジェクト会議では、カフェに来られる方々が、ゆったり落ち着ける空間をどうつくるか、人と人との出会いの場となるために何が必要かなどについて話し合いを重ねてきました。

その中で、各種ミニ講座やミニ講演会などのイベント開催も可能とすること、キッズスペースを設け、小さいお子様連れでもゆっくりくつろぐことができるよう考えました。

また、使用するコーヒーカップについては、ご自宅に眠っている使用していない贈答品などをご提供いただくことで、リユース品の活用を取り入れるなど、「地域参加型のカフェづくり」を目指すことも共通認識として進めています。



佐世保工業高校との連携

地域参加型のカフェづくりにおいては、オープンに向けた準備段階から、佐世保工業高等学校建築科の生徒の皆さんにも協力していただき、課題研究授業の一環として、カフェに設置するスタンドの製作、ロゴマークのデザインなど、たくさんアイデアを出していただきました。



今後の動きなど詳細は、公式ホームページやSNSでチェックしてください。



佐世保市消防局西消防署 江迎鹿町出張所よこ

令和6年1月30日(土)、佐世保市労働福祉センターにおいて、「ふくし教育推進フォーラム」を開催しました。

佐世保市では、第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本目標の中で、人材育成の取組みの一つに「ふくし教育」を掲げています。

今回のフォーラムは、「地域共生社会の基盤をつくるふくし教育」をテーマとして、九州医療科学大学社会福祉学部教授の川崎順子氏にご講演をいただきました。また、実践発表では、宮崎県の日向市社会福祉協議会の加藤正憲氏に、自分達の生活する地域の課題等の発見、課題への関わりの中で学びを深め、地域住民の一員として自分達のまちをよくしていこうという意識を育む「サービスマーケティング」の実践について発表をいただきました。



川崎先生



実践発表 加藤氏



参加された皆さんは、とても真剣な眼差しで話を聞かれており、最後の質疑応答においては、疑問や感想など多くの意見を出されていました。参加者の皆さんに共通して、実践発表や講演の内容を自分ごと、自分の身近なこととして捉え、今後の活動を前向きに考えていらっしゃるようで、改めて、皆さんの意識の高さを感じました。

◀フォーラムの様子

能登半島地震から1年…
～日頃の備えについてあらためて考えよう～

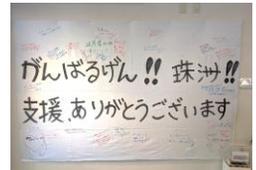
令和6年1月1日16時10分に石川県の能登半島で発生した能登半島地震。地震の規模はM7.6で、輪島市と羽咋郡志賀町では最大震度7を観測しました。

また、復興途上にあった9月には、記録的な豪雨により、またも甚大な被害に見舞われ、河川の氾濫、土砂災害、地震によって建てられた仮設住宅の床上浸水などもありました。

こうした中、被災地の復旧・復興のため県内外から多くの災害ボランティアの方々が現地で活動され、大きな役割を果たされています。佐世保市社会福祉協議会も珠洲市の災害ボランティアセンターに2名の職員を派遣し、現地でニーズ調査やコーディネート等の後方支援を行いました。



珠洲市災害VCの様子



いまだ現地では、仮設住宅で生活されている方や被災前の生活に戻れない方も多くいらっしゃる状況であり、一日でも早い復興を願うばかりです。

今や地震や台風による災害は身近なものとなっています。このような災害から学ぶことは多く、「もし災害にあったら？」を想像し、家族内で避難後の連絡方法などの情報共有や近所付き合い、身近な危険箇所や非常用備蓄品等のチェックなど、日頃からの準備や対策などの備えの大切さを改めて考えましょう！



▲現場の様子

前回の“クイズでポン”の答え

InstagramとYouTube でした

佐世保市社協では、公式SNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)を開設し、これまで以上に社協が行っているふくし教育学習の様子や講演会、研修会の様子、イベントの周知などを発信していきます。今後も随時、様々な地域での顔をアップしていきますので、フォロー&いいね👍、チャンネル登録&高評価👍をお願いします。

クイズへのたくさんのご応募ありがとうございました。

させぽんの クイズでポン🎵

Q 2025年1月オープン予定のだれもが気軽に参加することができ、ゆったりとした空間で人と人とが交流するコミュニティカフェは何でしょう？

「〇〇〇&〇〇〇」

〇の中に言葉を入れてネ



お問い合わせ先

佐世保市社会福祉協議会「よもーで」係

〒857-0028 佐世保市八幡町6-1
TEL 0956-24-1695/FAX 0956-22-0152
Eメール: yomo-de@sasebo-shakyo.or.jp



佐世保市社協

検索

答えは、ハガキかEメールで、①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢 ④答え ⑤YOMO-DE!の感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募下さい。抽選で5名様にQUOカード(1,000円分)をプレゼントいたします。発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

【応募締切】令和7年2月28日(消印有効)